

基本事業名	学習機会の提供と内容の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民						
基本事業コード	611-01-01	第6次羽曳野市総合基本計画		目的	個人の生きがいづくりとともに、社会や地域への還元を図る。						
施策目標	6			歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策	1		生涯学習	総合基本計画 目標指標	陵南の森公民館利用者人数	人	48,364	34,663	52,000		
施策の方向	1	生涯学習の機会と内容の充実									
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs			4	教育					17	実施手段	-

事務事業名		生活文化情報センター管理運営事務事業				事務事業コード		611-01-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	生涯学習課	R6	生涯学習課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	館を利用する不特定多数の方々											
	目的(どうしたいのか)	生活・文化・情報をキーワードに、会議室や実習室をはじめ、ホール、展示ギャラリー、図書館など備え、市民の交流や学習活動、文化・芸術鑑賞の場としてのサービスを展開する。											
	手段(事業内容)	図書館の運営を除き実質の運営は指定管理制度を導入している。協調してサービスの向上と効率的な運営を図る。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	学習機会の提供と内容の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民					
基本事業コード	611-01-02			目的	個人の生きがいづくりとともに、社会や地域への還元を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	生涯学習			陵南の森公民館利用者人数		人	48,364	34,663	52,000
施策の方向	1	生涯学習の機会と内容の充実								
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs			4	教育				17	実施手段	-

事務事業名		はびきの市民大学運営事務事業					事務事業コード		611-01-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	2	項	1	目	1	6	担当	R5	生涯学習課	R6	生涯学習課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	生涯を通して学習を続けていきたい市民対象																
		目的(どうしたいのか)	市民の生涯学習に関する機会の提供を行うことにより、市民の学習意欲の向上を図る。また、学習情報室の設置を行うことにより学習ボランティアとの交流等の場の提供も行う。																
		手段(事業内容)	地域性を生かした独自のカリキュラムを作成し、専門的で体系的な学習の機会を提供することを目的とした定期講座の開催や社会の話題に対応した短期講座や公開講座などを開催し、生涯学習の機会を設置することにより、市民の学習意欲の向上を図る。																
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	27,265	25,715	25,800		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等			0		効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	はびきの市民大学開講座受講者数			単位	人		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	市民大学の講座受講者総数(定期講座のみ)					467				630	640							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	受講率			単位	%		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	全受講者数÷講座の定員の総数×100					72				65	64							

基本事業名	学習機会の提供と内容の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	611-01-03			目的	個人の生きがいづくりとともに、社会や地域への還元を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	生涯学習		陵南の森公民館利用者人数		人	48364	34,663	52,000
施策の方向	1	生涯学習の機会と内容の充実							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			4	教育			17	実施手段	-

事務事業名		識字学級運営事務事業				事務事業コード		611-01-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	10	項	5	目	1	担当	R5	生涯学習課	R6	生涯学習課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	羽曳野市内の読み書き能力の習得を望む方										特記事項				
		目的(どうしたいのか)	読み書き能力の習得をはじめ、成人教育としての基礎学力の向上に取組むとともに、交流会等を通じて参加者自らの体験・経験から人権の大切さを学び、訴える力を養う。また人権意識の向上をめざす。														
		手段(事業内容)	小学校教員(現職及びOB)5名の講師によりマンツーマンの授業、工作等を実施(毎週火曜日午後7時~午後9時、夏休み期間を除く)。大阪府読み書き交流会等への参加。市役所コミュニティスクエアでの作品展。														
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる							
	決算額	事業費	302	547	436			有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる							
		特定財源等						効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる							
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	識字教室実施回数		単位	回	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度					
		指標の説明	1年間の延べ実施回数						30	41	43						
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	識字教室生徒数		単位	人	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	識字教室に登録している生徒数						14	15	15						

基本事業名	学習機会の提供と内容の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民					
基本事業コード	611-01-05			目的	個人の生きがいづくりとともに、社会や地域への還元を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	生涯学習			陵南の森公民館利用者人数		人	48,364	34,663	52,000
施策の方向	1	生涯学習の機会と内容の充実								
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs			4	教育				17	実施手段	-

事務事業名		市民生涯学習講座開催事業				事務事業コード		611-01-05										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	10	項	5	目	5	担当	R5	陵南の森公民館	R6	陵南の森公民館
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	生涯学習を希望する市民、在勤者、在学者															
		目的(どうしたいのか)	対象者が生涯学習を行う中で本人の個性や能力を伸ばし、自己実現や問題解決につなげられるようにする。最終的には、経験豊かになった対象者が新しいコミュニティ形成を促すため、場や機会を提供する。															
		手段(事業内容)	多種多様な講座や教室を開催し、グループ育成を意識した事業の展開をする。															
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	B	概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	841	1,208	1,179		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	227	219	232		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	市民生涯学習講座、子ども企画及び共催事業回数			単位	回	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	1年間で、開催した講座回数							55	64	54							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	市民生涯学習講座、子ども企画及び共催事業受講者数			単位	人	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	1年間で、開講した講座受講者数							331	356	585							

基本事業名	生涯学習を支えるネットワークの形成		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	612-01-01			目的	自主的な生涯学習活動の活性化を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	生涯学習							
施策の方向	2	生涯学習を支える環境づくり							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			4	教育			17	実施手段	-

事務事業名		生涯学習自主活動促進事業					事務事業コード		612-01-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	10	項	5	目	5	担当	R5	陵南の森公民館	R6	陵南の森公民館
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	生涯学習自主的学習グループ、陵南の森公民館グループ連絡協議会																
	目的(どうしたいのか)	対象グループが自主的な生涯学習活動をし、市民誰もがその活動に参加出来るよう機会の提供をする。加えて陵南の森公民館グループ連絡協議会のグループ相互支援や市民交流活動の機会の提供をする。																
	手段(事業内容)	対象グループへの生涯学習活動支援をするために、公民館が登録認定をする。陵南の森公民館グループ連絡協議会への活動の一助になるよう公民館が支援する。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施									
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	255	211	396			有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等						効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	市民生涯学習講座、子ども企画及び共催事業回数			単位	回	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	1年間で、社会教育活動の為に施設を使用した団体の延べ件数。						1,598	1,797	2,043							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	グループ(団体)の施設使用人数			単位	人	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	1年間で、社会教育活動の為に施設を使用した延べ人数。						17,297	19,795	26,980								

基本事業名	関連団体等との連携と活動支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	社会教育関係団体等					
基本事業コード	613-01-01			目的	社会教育の振興により、地域力の向上を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち								
施策	1	生涯学習								
施策の方向	3	学びを活かせる地域づくり								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs			4	教育				17	実施手段	-

事務事業名		社会教育振興事業					事務事業コード		613-01-01													
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	10	項	5	目	1	担当	R5	生涯学習課	R6	生涯学習課				
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	社会教育行政																			
		目的(どうしたいのか)	社会教育行政に地域住民の意向を反映させるとともに、社会教育が行政と地域住民との密接な連携、協働のもとにすめられることを制度的に保障し、社会教育の振興を図る。																			
		手段(事業内容)	社会教育委員の委嘱、社会教育委員会議の開催、社会教育研究会等への参加、大阪府及び南河内地区社会教育振興協議会への参加。																			
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項										
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価		妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる											
	決算額	事業費	165	190	150			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる											
		特定財源等						効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる											
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	社会教育委員の会議等の開催数			単位	回		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度									
	指標の説明	社会教育委員が参加する会議や研修会の開催数									2	5	5									
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	社会教育委員の活動量			単位	人		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度									
	指標の説明	会議や研修会に参加した社会教育委員の延べ人数									14	19	18									

基本事業名		関連団体等との連携と活動支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	社会教育関係団体等					
基本事業コード	613-01-02		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	社会教育の振興により、地域力の向上を図る。					
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	1	生涯学習									
施策の方向	3	学びを活かせる地域づくり									
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs			4	教育					17	実施手段	-

事務事業名		社会教育関係団体支援事業				事務事業コード		613-01-02					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	生涯学習課	R6	生涯学習課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	社会教育関係団体(羽曳野市婦人団体協議会)					特記事項					
		目的(どうしたいのか)	団体の会員が学びをととして地域の様々な課題に主体的に取り組むことで、地域づくりの活性化を図る。										
		手段(事業内容)	団体への助成金の交付、その他日常活動への支援を行う。										
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名		図書館サービスの充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等				
基本事業コード	614-01-01		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	知的で心豊かな生活に寄与する。				
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち			総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)
施策	1	生涯学習		市民一人あたりの年間資料貸出数		冊	8.5	6,1	12	
施策の方向	4	読書活動の充実								
まちづくりの戦略	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり									
	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり									
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs				4	教育			17	実施手段	-

事務事業名		図書館運営事務事業				事務事業コード		614-01-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	10	項	5	目	9	担当	R5	図書館	R6	図書館
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	羽曳野市在住・在勤・在学者、及び広域連携自治体住民										特記事項				
		目的(どうしたいのか)	多様な資料や情報を収集して地域住民の皆様の課題解決を支援し、知的で心豊かな住民生活に寄与することを目的とする。														
		手段(事業内容)	市内6館、及びブックステーション1室で資料(情報)提供を中心にリクエストサービス、レファレンスサービス、障害者サービス、学校図書館支援事業、各種集会文化活動、ステーションライブラリーや、広域貸出サービス等を行っている。														
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施										
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	44,699	54,581	55,084		有効性	B	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる								
		特定財源等					効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	資料貸出冊数			単位	冊	指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度			
			指標の説明	1年間に個人貸出した冊数						606,422	661,777	621,068					
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	市民一人当たりのサービス効果			単位	円	指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度				
		指標の説明	貸出図書を個人が購入したと仮定し、そこから必要経費を差し引いた分を市民の利益とする指標						7,728	9,274	6,639						

基本事業名	図書館サービスの充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等					
基本事業コード	614-01-02			目的	知的で心豊かな生活に寄与する。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	1	生涯学習		市民一人あたりの年間資料貸出数		冊	8.5	6,1	12	
施策の方向	4	読書活動の充実								
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs			4	教育				17	実施手段	-

事務事業名		ブックステーション管理運営事務事業					事務事業コード		614-01-02											
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	10	項	5	目	9	担当	R5	図書館	R6	図書館		
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	地域住民																	
		目的(どうしたいのか)	図書館から離れた地域の方々にも、読書環境を提供する。																	
		手段(事業内容)	はびきのコロセアム内に、「ブックステーションはびきのコロセアム」を週3日午後から開設し、資料の貸出しや情報の提供を行う。																	
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価		妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	35	35	35			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等						効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	資料貸出冊数			単位	冊		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	ブックステーションはびきのコロセアムの個人貸出冊数					3,541				4,070	6,185								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	ブックステーション利用者利用金額			単位	円		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	ブックステーション利用者が本を購入したと仮定した利用者一人当たりの購入費用(BS貸出点数×図書購入単価÷BS貸出人数)					4,658				5,464	5,173								

基本事業名	図書館サービスの充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等				
基本事業コード	614-01-03			目的	知的で心豊かな生活に寄与する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	市民一人あたりの年間資料貸出数		冊	8.5	6,1	12	
施策	1	生涯学習							
施策の方向	4	読書活動の充実							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			4	教育					
						17	実施手段	-	

事務事業名		ステーションライブラリー管理運営事務事業					事務事業コード		614-01-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	10	項	5	目	9	担当	R5	図書館	R6	図書館
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	主に、古市駅・高鷲駅を利用する地域住民																
	目的(どうしたいのか)	自由で豊かな読書に親しんでもらうとともに、図書館の利用につなげる。																
	手段(事業内容)	市民からの寄贈本を再活用し、駅に設置の本棚に定期的に本を補充するとともに、魅力的な棚づくりに勤める。また、令和元年度に世界遺産となった、百舌鳥・古市古墳群の情報なども発信していく。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施			特記事項 コロナ感染症予防のため休止していたが、令和5年11月より再開					
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費				0	有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等						効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる							
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	資料補充回数			単位	回		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	1年間に資料の補充を行った回数									31							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	資料補充冊数			単位	冊		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	1年間に資料を補充した冊数									2,297							

基本事業名	図書館サービスの充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等					
基本事業コード	614-01-04			目的	知的で心豊かな生活に寄与する。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	1	生涯学習		市民一人あたりの年間資料貸出数		冊	8.5	6,1	12	
施策の方向	4	読書活動の充実								
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs			4	教育				17	実施手段	-

事務事業名		大学図書館との連携推進事業					事務事業コード		614-01-04									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	10	項	5	目	9	担当	R5	図書館	R6	図書館
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	羽曳野市在住・在勤・在学者															
		目的(どうしたいのか)	市民の利便性の向上と、情報提供範囲の拡大を目的とする。															
		手段(事業内容)	四天王寺大学との間での連携協定に基づき、資料の借用や学生の受入れ・交流・情報提供・業務の連携を行う。															
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費			0		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等					効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	事業連携回数			単位	回	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	大学図書館との業務連携回数(貸出+インターンシップ等)					2	5	8									
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	大学図書館資料借用冊数			単位	冊	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	四天王寺大学図書館からの資料借用冊数						4	7									

基本事業名	図書館サービスの充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等				
基本事業コード	614-01-05			目的	知的で心豊かな生活に寄与する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		総合基本計画 目標指標	市民一人あたりの年間資料貸出数	冊	8.5	6,1	12
施策	1	生涯学習							
施策の方向	4	読書活動の充実							
まちづくりの戦略	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs			4	教育			17	実施手段	-

事務事業名		はびきの電子図書館事業					事務事業コード		614-01-05									
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	10	項	5	目	9	担当	R5	図書館	R6	図書館
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	羽曳野市在住・在勤・在学者															
		目的(どうしたいのか)	時間的制約などの理由で従来図書館を利用できていなかった人や、障害や高齢などにより図書館の利用が困難な方への読書環境の整備を図るとともに、市内小中学校、義務教育学校と連携し、児童・生徒の読書環境の充実に寄与することを目的とする。															
		手段(事業内容)	電子図書として出版される商用コンテンツ、広報・観光ガイド等の市出版物、デジタル化された貴重資料等をシステム上で貸出手続きをすることにより、利用者の手持のパソコン・タブレット端末・スマートフォンで閲覧できるサービスを提供する。															
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	B		概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項					
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる							
	決算額	事業費	-	4,255	2,288			有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる							
		特定財源等	-					効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる							
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	電子書籍の蔵書数			単位	点	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	令和4年10月1日導入後から令和5年3月31日までに所蔵した電子書籍の総点数						-	9,734	10,870							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	電子図書館の利用数(ログイン数)			単位	回	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	令和4年10月1日導入後から令和5年3月31日までに電子図書館を利用した回数						-	3,234	11,803								

基本事業名	幼少期からの読書活動の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	幼児・児童・生徒等				
基本事業コード	614-02-01			目的	感性や想像力・発想力を養い、豊かな心を育む。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	生涯学習							
施策の方向	4	読書活動の充実							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり ○ (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			4	教育			17	実施手段	-

事務事業名		子ども読書活動推進事業					事務事業コード		614-02-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	10	項	5	目	9	担当	R5	図書館	R6	図書館
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	子ども(おおむね18歳以下の者)と子どもに関わる大人															
		目的(どうしたいのか)	子どもが読書に親しむ機会を提供し、子どもの健やかな成長に資することを目的とする。															
		手段(事業内容)	資料の整備充実を図り、家庭・地域・学校が連携し市全体として取り組みを行う。また、子どもの読書活動への理解と関心を深めるため、啓発・広報活動を行う。															
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	B	概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	5,679	5,419	5,017		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	257	180	167		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	児童書購入冊数			単位	冊	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	1年間に購入した児童書冊数							3,384	3,269	2,548							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	児童書貸出冊数			単位	冊	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	1年間に利用のあった児童書冊数(個人貸出+団体貸出)							264,299	284,511	261,102							

基本事業名	幼少期からの読書活動の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	幼児・児童・生徒等				
基本事業コード	614-02-02			目的	感性や想像力・発想力を養い、豊かな心を育む。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	1	生涯学習							
施策の方向	4	読書活動の充実							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			4	教育					
							17	実施手段	-

事務事業名		学校図書館支援事業					事務事業コード		614-02-02									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	10	項	5	目	9	担当	R5	図書館	R6	図書館
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	幼稚園児・保育園児・小学生・中学生・高校生と先生																
	目的(どうしたいのか)	子どもたちへの豊かな読書環境の提供を行う。																
	手段(事業内容)	図書館が、学校図書館等読書支援センターとして、授業等で必要な資料の購入と、計画的な資料の提供を行う。"たけのこくんブックボックス"(1クラス50~100冊程度)を希望のクラス・学校へ届ける。																
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項							
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費		0		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等					効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	学校等連絡車運行回数			単位	回		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度					
	指標の説明	1年間に学校連絡車及び図書館から直接貸出車が運行した回数									146	140	140					
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	学校図書館等貸出冊数			単位	冊		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度					
	指標の説明	学校図書館及び幼稚園・保育園等に学校連絡車及び図書館から直接運んだ冊数(学校図書館貸出数+ブックボックス貸出冊数)									40,756	46,560	40,415					

基本事業名		スポーツを楽しめる機会と場の提供		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民							
基本事業コード	621-01-01		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	個人の健康づくり・生きがいづくりとともに、多世代交流・地域間交流の促進を図る。							
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)			
施策	2	生涯スポーツ・レクリエーション		各種スポーツ大会参加人数		人	12,528	12,711	14,000				
施策の方向	1	スポーツ・レクリエーションの推進											
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs			3	保健	4	教育					17	実施手段	-

事務事業名		大阪府総合体育大会関連事務事業					事務事業コード		621-01-01				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	スポーツ振興課	R6	スポーツ振興課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	府民の各種スポーツの競技者											
	目的(どうしたいのか)	府内各地域のスポーツを振興し、その普及発展とアマチュアスポーツの精神高揚を図り、併せて府民の健康づくりと親睦に寄与しようとするもの。											
	手段(事業内容)	全13種目(バレーボール、卓球、柔道、剣道、軟式野球、ソフトボール、ソフトテニス、テニス、バドミントン、バスケットボール、サッカー、弓道、駅伝)33種別の競技について、本市が担当する種目の円滑な大会運営を図る。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

特記事項



基本事業名	スポーツを楽しめる機会と場の提供		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民						
基本事業コード	621-01-02			目的	個人の健康づくり・生きがいづくりとともに、多世代交流・地域間交流の促進を図る。						
第6次羽曳野市総合基本計画			総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		各種スポーツ大会参加人数		人	12,528	12,711	14,000		
施策	2	生涯スポーツ・レクリエーション									
施策の方向	1	スポーツ・レクリエーションの推進									
まちづくりの戦略	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり										
関連SDGs			3	保健	4	教育			17	実施手段	-

事務事業名		市民総合体育大会開催事業				事務事業コード		621-01-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	10	項	6	目	1	担当	R5	スポーツ振興課	R6	スポーツ振興課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	青少年の健全育成や市民の健康づくり															
		目的(どうしたいのか)	大会を通じて競技スポーツの普及発展とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、併せて健康の増進と親睦を図る。															
		手段(事業内容)	各種目(ソフトボール、バドミントン、卓球、バレーボール、剣道、柔道、サッカー、バスケットボール、ソフトテニス、テニス)の参加受付及び取りまとめ業務、大会が円滑に進む為の連盟関係者との連絡調整、大会運営を全般的にお願いしている体育協会競技種目連盟への大会運営助成金の拠出事務。															
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	B	概ね順調である		(R6年度)	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	1,589	2,488	2,547		有効性	B	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる									
		特定財源等					効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	大会開催日数			単位	日	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	市民総合体育大会の総開催日数							27	26	32							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	大会参加人数			単位	人	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	市民総合体育大会の参加人数							1,644	2,546	2,196							

基本事業名	スポーツを楽しめる機会と場の提供		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民						
基本事業コード	621-01-03			目的	個人の健康づくり・生きがいづくりとともに、多世代交流・地域間交流の促進を図る。						
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	各種スポーツ大会参加人数		人	12,528	12,711	14,000			
施策	2	生涯スポーツ・レクリエーション									
施策の方向	1	スポーツ・レクリエーションの推進									
まちづくりの戦略	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり										
関連SDGs			3	保健	4	教育			17	実施手段	-

事務事業名		スポーツ大会開催事業					事務事業コード		621-01-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	10	項	6	目	1	担当	R5	スポーツ振興課	R6	スポーツ振興課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	市民													特記事項		
		目的(どうしたいのか)	スポーツ大会を通じて、健康・体力づくりと参加者相互の親睦・交流を図る。															
		手段(事業内容)	市民体育祭、市民マラソン大会、グラウンド・ゴルフ大会を開催している。開催にあたっては、体育協会、スポーツ推進委員、スポーツ少年団、グラウンド・ゴルフ協会等、各関係団体と連携、また、一部を民間に委託し実施する。															
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	B		概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施								
自己評価	(単位：千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	3,638	8,320	9,285		有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる								
		特定財源等	212	660	582		効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	大会日数		単位	日		指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度					
			指標の説明	市民体育祭、市民マラソン大会、グラウンドゴルフ大会等の総開催日数							5	17	14					
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	全体会の参加人数		単位	人		指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	市民体育祭、市民マラソン大会、グラウンドゴルフ大会等の参加延べ人数							725	8,977	2,458						

基本事業名	指導者のリスク管理能力の向上		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	621-02-01			目的	スポーツ活動における安全性の向上を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	総合基本計画 目標指標						
施策	2	生涯スポーツ・レクリエーション							
施策の方向	1	スポーツ・レクリエーションの推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			3 保健	4 教育				17 実施手段	-

事務事業名		普通救命講習会開催事業					事務事業コード		621-02-01								
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	10	項	6	目	1	担当	R5	スポーツ振興課	R6	スポーツ振興課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	市民														
		目的(どうしたいのか)	スポーツやレクリエーション活動等において、疾患等の事故が発生した際に適切な処置を行えるよう、心肺蘇生法、AEDの使用法等の救命処置等について講習を受けていただく事で、活動の安全性向上を図る。														
		手段(事業内容)	普通救命講習会実施に係る参加者募集の為の広報掲載、使用施設の予約(総合スポーツセンター)、当日受付及び運営補助、当日の準備事務、また、講師については柏原羽曳野藤井寺消防本部に依頼をしているので、開催するにあたっての確認調整を行っている。														
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	B	概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる							
	決算額	事業費	14	33	38			有効性	B	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる							
		特定財源等						効率性	B	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる							
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	普通救命講習会開催日数			単位	日	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度				
		指標の説明	普通救命講習会の開催日数							1	2	2					
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	普通救命講習会参加人数			単位	人	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度					
		指標の説明	普通救命講習会の参加人数							20	36	61					

基本事業名	地域のスポーツ活動の活性化		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民						
基本事業コード	622-01-01			目的	身近な地域におけるスポーツ活動の活性化を図る。						
第6次羽曳野市総合基本計画											
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	2	生涯スポーツ・レクリエーション									
施策の方向	2	スポーツ・レクリエーションを推進する仕組みづくり									
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs			3 保健	4 教育						17 実施手段	-

事務事業名		スポーツ推進委員関連事務事業				事務事業コード		622-01-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	10	項	6	目	1	担当	R5	スポーツ振興課	R6	スポーツ振興課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	羽曳野市スポーツ推進委員															
		目的(どうしたいのか)	市民に対するスポーツの実技指導及びニュースポーツの普及活動を通して、市民の心身の健全な発達、生きがいのある豊かな生活の実現に寄与することを目的とする。															
		手段(事業内容)	羽曳野市内より各校区毎(小学校区)の担当として概ね2名ずつの委員を選出し、教育委員会が委嘱する。生涯スポーツの推進役として市民の求めに応じてスポーツの実技指導を行う。また、市民のスポーツ活動の促進の為、スポーツ団体のみならず、学校、公民館等の教育機関その他行政機関の行うスポーツ関連の行事や事業に協力している。															
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	B	概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	B	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる									
	決算額	事業費	1,661	1,543	1,464		有効性	B	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる									
		特定財源等					効率性	B	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	定例会の開催回数		単位	回	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	定例会として、イベント等に係る協議・調整等の会議及びニュースポーツ等の実技研修会の開催回数				指標実績		9	12	12							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	イベントの開催回数		単位	回	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	「ニュースポーツのつどい」と題した、市民が無料で気軽に参加できる、バウンスポール、カローリング等のニュースポーツ体験イベントの開催回数4回。令和4年度からは新規事業としてウォーキングイベントを年1回実施。				指標実績		2	4	4							

基本事業名	地域のスポーツ活動の活性化		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民								
基本事業コード	622-01-02			目的	身近な地域におけるスポーツ活動の活性化を図る。								
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)				
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち											
施策	2	生涯スポーツ・レクリエーション											
施策の方向	2	スポーツ・レクリエーションを推進する仕組みづくり											
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs			3	保健	4	教育					17	実施手段	-

事務事業名		スポーツ関連団体支援事業				事務事業コード		622-01-02					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	スポーツ振興課	R6	スポーツ振興課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市内のスポーツ団体											
	目的(どうしたいのか)	スポーツ関係団体の組織の充実に向けた活動支援及び相互協力を促進することにより、市民が身近なスポーツに親しみ、健康的で心豊かな生活の実現をめざす。											
	手段(事業内容)	体育協会・スポーツ少年団・ゲートボール協会の大会や講習会等に対する助成金の拠出及び団体事業の連絡調整等の関連業務を行う。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	スポーツに参加しやすい環境づくり		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	623-01-01			目的	身近な地域におけるスポーツ活動拠点の充実を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	スポーツ施設利用者数		人	692,079	525,321	730,000	
施策	2	生涯スポーツ・レクリエーション							
施策の方向	3	スポーツ施設の整備・充実							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		3 保健	4 教育					17 実施手段	-

事務事業名		総合スポーツセンター管理運営事務事業				事務事業コード		623-01-01				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	スポーツ振興課	R6	スポーツ振興課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市立総合スポーツセンター(はびきのコロセラム)										
	目的(どうしたいのか)	適正な管理運営を行い利用の促進等を図ることで、スポーツを振興するとともに、健康及び体力の増進並びに青少年の心身の健全な育成を図る。										
	手段(事業内容)	管理運営を指定管理者に委託する。(指定管理者制度の導入)										
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施						

基本事業名	スポーツに参加しやすい環境づくり		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民						
基本事業コード	623-01-02			目的	身近な地域におけるスポーツ活動拠点の充実を図る。						
第6次羽曳野市総合基本計画											
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	2	生涯スポーツ・レクリエーション			スポーツ施設利用者数		人	692,079	525,321	730,000	
施策の方向	3	スポーツ施設の整備・充実									
まちづくりの戦略			(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs			3	保健	4	教育			17	実施手段	-

事務事業名		体育施設管理事務事業					事務事業コード		623-01-02												
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	10	項	6	目	3	担当	R5	スポーツ振興課	R6	スポーツ振興課			
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	羽曳野市直営スポーツ施設(石川スポーツ公園、中央スポーツ公園、陵南の森運動広場、羽曳が丘テニスコート、茶山テニスコート)																		
		目的(どうしたいのか)	施設の適正な管理を行うことで、生涯スポーツの場を提供し、市民の健康の保持増進及び相互交流の促進を図る。																		
		手段(事業内容)	施設の維持管理																		
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	B	概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項 ・令和5年度より健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場が指定管理施設となったため、以下の令和5年度の指標実績からグラウンド・ゴルフ場の件数、人数を除外。 ・令和6年度から中央スポーツ公園が指定管理施設となる。									
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	B		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる											
	決算額	事業費	22,053	39,558	56,858		有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる											
		特定財源等	13,838	8,852	10,470		効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる											
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	業務委託数			単位	件		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	施設を適正に維持管理するために行った業務の委託数										11	11	17							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	施設全体の合計利用者数			単位	人		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	1年間の延べ利用者数(市直営のスポーツ5施設合計)										116,803	132,655	134,825							

基本事業名	スポーツに参加しやすい環境づくり		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民						
基本事業コード	623-01-03			目的	身近な地域におけるスポーツ活動拠点の充実を図る。						
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)			
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	総合基本計画 目標指標	スポーツ施設利用者数		人	692,079	525,321	730,000		
施策	2	生涯スポーツ・レクリエーション									
施策の方向	3	スポーツ施設の整備・充実									
まちづくりの戦略	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり										
関連SDGs			3	保健	4	教育			17	実施手段	-

事務事業名		体育施設運営事務事業				事務事業コード		623-01-03											
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	10	項	6	目	3	担当	R5	スポーツ振興課	R6	スポーツ振興課	
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市直営スポーツ施設(石川スポーツ公園、中央スポーツ公園、陵南の森運動広場、羽曳が丘テニスコート、茶山テニスコート)																	
	目的(どうしたいのか)	施設の適正な運営を行うことで、生涯スポーツの場を提供し、市民の健康の保持増進及び相互交流の促進を図る。																	
	手段(事業内容)	市職員による利用者対応																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項 ・令和5年度より健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場が指定管理施設となったため、以下の令和5年度の指標実績からグラウンド・ゴルフ場の件数、人数を除外。							
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	B		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる										
	決算額	事業費	902	1,634		1,842	有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる									
		特定財源等					効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	開館・開場・開園日数			単位	日		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	各施設の開館・開場及び開園の日数									302	359	359						
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	施設全体の合計利用者数			単位	人		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	1年間の延べ利用者数(市直営のスポーツ5施設合計)									116,803	132,655	134,825						

基本事業名	スポーツに参加しやすい環境づくり		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民						
基本事業コード	623-01-04			目的	身近な地域におけるスポーツ活動拠点の充実を図る。						
第6次羽曳野市総合基本計画											
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策	2	生涯スポーツ・レクリエーション		スポーツ施設利用者数		人	692,079	525,321	730,000		
施策の方向	3	スポーツ施設の整備・充実									
まちづくりの 戦略	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり										
	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり										
	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり										
関連SDGs			3	保健	4	教育			17	実施手段	-

事務事業名		市民体育館等管理運営事務事業				事務事業コード		623-01-04				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	スポーツ振興課	R6	スポーツ振興課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	スポーツ2施設(市民体育館、市民体育館テニスコート)										
	目的(どうしたいのか)	適正な管理運営を行い利用の促進等を図ることで、スポーツを振興するとともに、健康及び体力の増進並びに青少年の心身の健全な育成を図る。										
	手段(事業内容)	管理運営を指定管理者に委託する。(指定管理者制度の導入)										
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施						
特記事項												

基本事業名	スポーツに参加しやすい環境づくり		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	623-01-05			目的	身近な地域におけるスポーツ活動拠点の充実を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	2	生涯スポーツ・レクリエーション		スポーツ施設利用者数		人	692,079	525,321	730,000
施策の方向	3	スポーツ施設の整備・充実							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			3	保健	4	教育			
							17	実施手段	-

事務事業名		グレースヒルスポーツ公園等管理運営事務事業				事務事業コード		623-01-05	
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5
	対象(誰を・何を)	スポーツ2施設(グレースヒルスポーツ公園、駒ヶ谷テニスコート)							特記事項
	目的(どうしたいのか)	適正な管理運営を行い利用の促進等を図ることで、スポーツを振興するとともに、健康及び体力の増進並びに青少年の心身の健全な育成を図る。							
	手段(事業内容)	管理運営を指定管理者に委託する。(指定管理者制度の導入)							
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施			

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

基本事業名	スポーツに参加しやすい環境づくり		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民						
基本事業コード	623-01-06			目的	身近な地域におけるスポーツ活動拠点の充実を図る。						
第6次羽曳野市総合基本計画											
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	2	生涯スポーツ・レクリエーション			スポーツ施設利用者数		人	692,079	525,321	730,000	
施策の方向	3	スポーツ施設の整備・充実									
まちづくりの 戦略	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり										
	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり										
	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり										
関連SDGs			3	保健	4	教育			17	実施手段	-

事務事業名		スポーツ施設利用予約システム運営事務事業						事務事業コード		623-01-06											
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	10	項	6	目	1	担当	R5	スポーツ振興課	R6	スポーツ振興課		
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市民及び羽曳野市外利用者																			
	目的(どうしたいのか)	スポーツ施設予約システムを整備することにより、スポーツ施設の利用予約や利用料金の支払い等の利便性の向上を図り、スポーツ施設の利用を促進する。																			
	手段(事業内容)	自宅等のパソコンやスマートフォン等からインターネットを利用することにより、スポーツ施設の空き情報の照会や利用申込・取消し等を可能とする。また、利用料金の口座振替により支払いの利便性の向上を図る。																			
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる											
	決算額	事業費	1,810	1,815	1,812		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる											
		特定財源等	126	86	57		効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる											
自己評価	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	システム稼働日数			単位	日		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度									
		指標の説明	スポーツ施設予約システムの稼働日数					365		365	365										
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	スポーツ施設予約システム登録件数			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度									
		指標の説明	スポーツ施設予約システムの利用者登録件数					950		968	894										

基本事業名	スポーツに参加しやすい環境づくり		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	623-01-07			目的	身近な地域におけるスポーツ活動拠点の充実を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	総合基本計画 目標指標	スポーツ施設利用者数		人	692,079	525,321	730,000
施策	2	生涯スポーツ・レクリエーション							
施策の方向	3	スポーツ施設の整備・充実							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			3	保健	4	教育			
							17	実施手段	-

事務事業名		スポーツ施設長寿命化計画(個別施設計画)策定事業						事務事業コード		623-01-07							
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	10	項	6	目	3	担当	R5	スポーツ振興課	R6	スポーツ振興課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	スポーツ全施設											特記事項			
		目的(どうしたいのか)	羽曳野市が所有するスポーツ施設の現況等の整理・把握及び長期間における当該施設の劣化に伴う保全が必要になる時期・費用を把握し、安全かつ長期にわたって使用していくために作成する。														
		手段(事業内容)	電子入札による業務委託を行う。														
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	-	達成・終了		R6年度	実施の方向性		-									

基本事業名	スポーツに参加しやすい環境づくり		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	623-01-08			目的	身近な地域におけるスポーツ活動拠点の充実を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	2	生涯スポーツ・レクリエーション		スポーツ施設利用者数		人	692,079	525,321	730,000
施策の方向	3	スポーツ施設の整備・充実							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			3	保健	4	教育			
							17	実施手段	-

事務事業名		健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場管理運営事務事業				事務事業コード		623-01-08	
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5
									スポーツ振興課 R6
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市立健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場							
	目的(どうしたいのか)	適正な管理運営を行い利用の促進等を図ることで、スポーツを振興するとともに、健康及び体力の増進並びに青少年の心身の健全な育成を図る。							
	手段(事業内容)	管理運営を指定管理者に委託する。(指定管理制度の導入)							
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施			

基本事業名	既存施設の有効活用		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	623-02-01			目的	スポーツ団体活動の活性化を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	2	生涯スポーツ・レクリエーション							
施策の方向	3	スポーツ施設の整備・充実							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			3 保健	4 教育				17 実施手段	-

事務事業名		学校体育施設開放事務事業					事務事業コード		623-02-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	10	項	6	目	1	担当	R5	スポーツ振興課	R6	スポーツ振興課	
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	スポーツ・レクリエーション団体等																	
	目的(どうしたいのか)	学校教育に支障のない範囲で小中学校のグラウンド、体育館、プール等を開放することにより、市民にスポーツやレクリエーション等に親しむ場を提供する。																	
	手段(事業内容)	市内居住・通学・通勤する者10名以上で構成する団体を対象に、毎年度、利用団体登録を行った上で、当該団体から月単位で利用申請書の提出を受け、夜間や休日等、学校教育に支障がないと認められた日時の体育施設の利用承認を行う。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項							
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	0	0		0	有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等					効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	開放小中学校等数			単位	開放校		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	学校体育施設を開放している小・中・義務教育学校の数							18	18	18								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	利用実績延べ人数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	学校体育施設を利用した延べ人数							99,811	158,831	154,401								

基本事業名	スポーツ施設の機能拡充		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民								
基本事業コード	623-03-03			目的	地域のニーズに応じた拠点の整備を推進する。								
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)				
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち											
施策	2	生涯スポーツ・レクリエーション											
施策の方向	3	スポーツ施設の整備・充実											
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs			3	保健	4	教育					17	実施手段	-

事務事業名		市民体育館大規模改修事業						事務事業コード		623-03-03							
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	10	項	6	目	3	担当	R5	スポーツ振興課	R6	スポーツ振興課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民体育館															
	目的(どうしたいのか)	老朽化が進行している体育館の長寿命化を目的とするため、現状調査を行い、耐震化を含めた大規模改修を行う。															
	手段(事業内容)	電子入札による業務委託を行う。															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施											

基本事業名	スポーツ施設の機能拡充		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民											
基本事業コード	623-03-04			目的	地域のニーズに応じた拠点の整備を推進する。											
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)							
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち														
施策	2	生涯スポーツ・レクリエーション														
施策の方向	3	スポーツ施設の整備・充実														
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり														
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり														
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり														
関連SDGs			3	保健	4	教育								17	実施手段	-

事務事業名		市民体育館屋外テニスコート及び駒ヶ谷テニスコート集約化事業						事務事業コード		623-03-04							
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	10	項	6	目	3	担当	R5	スポーツ振興課	R6	スポーツ振興課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	スポーツ2施設(市民体育館屋外テニスコート、駒ヶ谷テニスコート)															
	目的(どうしたいのか)	市民体育館に隣接する屋外テニスコートと大規模な改修が必要な状況の駒ヶ谷テニスコートの集約を図るため、現状調査を行い、基本方針等をとりまとめ、整備を行う。															
	手段(事業内容)	電子入札による業務委託を行う。															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施											

基本事業名	文化財の適正な管理と保全		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市内の文化財や歴史資産					
基本事業コード	631-01-01			目的	その価値や魅力を次代へと継承し、市民が郷土に愛着や誇りを感じられるようにする。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	総合基本計画 目標指標	指標名			単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	3	歴史・文化								
施策の方向	1	歴史資産を活かしたまちづくり								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs			4	教育						
		11	都市					17	実施手段	-

事務事業名		文化財発掘調査事業					事務事業コード		631-01-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	10	項	5	目	4	担当	R5	文化財・世界遺産室	R6	文化財・世界遺産室
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	市内に存在する埋蔵文化財															
		目的(どうしたいのか)	文化財を保護し、さらにはその活用を積極的に図り、市民をはじめ多くの人たちに本市の個性の一つである豊かな歴史性を周知する。また、文化財を将来へ継承していく。															
		手段(事業内容)	開発工事等との調整を図り、埋蔵文化財の保護を行う。場合によっては記録保存のため発掘調査を実施する。															
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施					特記事項				
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	4,600	6,635	4,826		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	1,871	2,030	795		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	発掘届出・試掘調査依頼書類件数		単位	件	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	発掘届出と試掘調査依頼書の提出件数合計。「令和5年度目標」は過去3ヶ年(令和2~4年度)の平均値を記載。							292	333	254						
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	発掘・立会調査件数		単位	件	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	発掘・立会・試掘調査の件数合計。「令和5年度目標」は、過去3ヶ年(令和2~4年度)の平均値を記載。							158	146	125						

基本事業名	文化財の適正な管理と保全		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市内の文化財や歴史資産				
基本事業コード	631-01-02			目的	その価値や魅力を次代へと継承し、市民が郷土に愛着や誇りを感じられるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		総合基本計画 目標指標					
施策	3	歴史・文化							
施策の方向	1	歴史資産を活かしたまちづくり							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			4	教育					
		11	都市				17	実施手段	-

事務事業名		石川流域前期古墳発掘調査事業					事務事業コード		631-01-02								
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	1	款	10	項	5	目	4	担当	R5	文化財・世界遺産室	R6	文化財・世界遺産室
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	主として石川流域に分布する前期古墳														
		目的(どうしたいのか)	石川流域の前期古墳は、世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の大型古墳を考える上で非常に重要な古墳である。これらの前期古墳の内容を把握して、本市の貴重な文化財として将来的には国指定史跡を目指す。														
		手段(事業内容)	各古墳の測量や発掘調査を実施して、古墳の形状や規模、築造時期を把握して、文化庁や大阪府をはじめ関係諸機関と調整を図り、国指定史跡を目指し、保存や活用を図る。														
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる							
	決算額	事業費	1,536	1,829	1,493			有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる							
		特定財源等	707	554	746			効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる							
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	石川流域の前期古墳の確認調査			単位	件	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度				
		指標の説明	事業計画に基づいて確認調査を実施する。平成30年度以降は壺井丸山古墳の発掘調査を対象								1	1	1				
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	石川流域の前期古墳の調査成果の公表			単位	件	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度					
		指標の説明	平成30年度以降は壺井丸山古墳の発掘調査を予定								1	1	1				

基本事業名	文化財の適正な管理と保全		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市内の文化財や歴史資産				
基本事業コード	631-01-03	第6次羽曳野市総合基本計画		目的	その価値や魅力を次代へと継承し、市民が郷土に愛着や誇りを感じられるようにする。				
施策目標	6			歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	3	歴史・文化	総合基本計画 目標指標						
施策の方向	1	歴史資産を活かしたまちづくり							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			4	教育					
		11	都市			17	実施手段	-	

事務事業名		文化財指定・助成事業				事務事業コード		631-01-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	1	款	10	項	5	目	4	担当	R5	文化財・世界遺産室	R6	文化財・世界遺産室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市内に存在する文化財															
	目的(どうしたいのか)	市内の文化財を適切に保護を行い、将来に継承していく。また、指定文化財等の公開や活用を積極的に推進する。															
	手段(事業内容)	市内に存する文化財の価値を明確にして、文化財保護法、大阪府文化財保護条例、羽曳野市文化財保護条例に則って、文化財指定等を行う。また、指定文化財等の所有者に対して、適切な保存管理や公開・活用を行う一助として助成金の交付を行う。															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施											
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	1,724	2,105	8,137		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等			0		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	文化財保護審議会の開催回数			単位	回	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
指標の説明		指定文化財について審議する専門委員会の開催回数							1	1							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	市指定文化財件数			単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	羽曳野市文化財保護条例に基づく文化財指定の件数								0							

基本事業名	文化財の適正な管理と保全		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市内の文化財や歴史資産						
基本事業コード	631-01-04			目的	その価値や魅力を次代へと継承し、市民が郷土に愛着や誇りを感じられるようにする。						
第6次羽曳野市総合基本計画											
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	3	歴史・文化									
施策の方向	1	歴史資産を活かしたまちづくり									
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり									
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり									
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs			4	教育					17	実施手段	-
		11	都市								

事務事業名		史跡等管理・保存整備事業					事務事業コード		631-01-04													
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	10	項	5	目	4	担当	R5	文化財・世界遺産室	R6	文化財・世界遺産室				
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市内に存在する史跡や歴史公園、また歴史的に価値が高く重要な遺跡等																				
	目的(どうしたいのか)	我が国の歴史を理解する上で欠くことのできない史跡地等について、適切な状態で保存して、公開や活用を図る。また、歴史的に価値の高い重要な遺跡等の史跡指定を行い、公有化を推進する。さらに整備に向けての調整を図る。																				
	手段(事業内容)	史跡地等の清掃・除草作業、その他史跡等の維持管理に必要な事業を行う。また、歴史的に価値の高い遺跡の史跡指定や整備に向けての調整を行う。																				
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施			特記事項									
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A							実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる				
	決算額	事業費	180,821		86,014		87,516			有効性	A							事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる				
		特定財源等	144,392		60,156		62,920			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	史跡等指定面積				単位	㎡		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	国や府指定史跡、遺跡公園等の面積										100,503	104,855	105,815								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	史跡公有化面積				単位	㎡		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	国や府指定史跡、遺跡公園等の面積のうち公有化を行った面積										1,731	901	960								

基本事業名	文化財の適正な管理と保全		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市内の文化財や歴史資産				
基本事業コード	631-01-06	第6次羽曳野市総合基本計画		目的	その価値や魅力を次代へと継承し、市民が郷土に愛着や誇りを感じられるようにする。				
実施目標	6			歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)
施策	3		歴史・文化						
施策の方向	1	歴史資産を活かしたまちづくり							
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			4	教育					
		11	都市				17	実施手段	-

事務事業名		文化財保管施設管理事務事業					事務事業コード		631-01-06										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	10	項	5	目	4	担当	R5	文化財・世界遺産室	R6	文化財・世界遺産室	
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市内に存在する文化財整理作業及びその施設管理																	
	目的(どうしたいのか)	文化財を適切に保管して、市民等に公開、活用するため、文化財の調査研究や整理作業を行う。また、その作業施設を適正な状態で管理する。																	
	手段(事業内容)	発掘調査で出土した遺物の洗浄、分類、注記、接合や復元、実測等の記録作成、図面や写真の整理、これらの保管作業を行っていく。また、その作業施設の適正管理も行う。																	
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項								
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価		妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	1,281	2,534			1,035	有効性	A							事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる			
		特定財源等					0	効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
自己評価	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	修繕必要箇所数		単位	箇所	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度								
		指標の説明	文化財資料の整理作業施設や保管施設における修繕必要箇所数			1			1	1									
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	修繕終了箇所数		単位	箇所	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度								
		指標の説明	文化財資料の整理作業施設や保管施設における修繕済箇所数			2			1	1									

基本事業名	歴史学習の充実と魅力発信		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等				
基本事業コード	631-02-01			目的	郷土への誇りや愛着心を養うとともに、市外からの交流を通じた地域の活性化を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	3	歴史・文化							
施策の方向	1	歴史資産を活かしたまちづくり							
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			4	教育					
		11 都市					17	実施手段	-

事務事業名		文化財等の魅力発信事業					事務事業コード		631-02-01								
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	1	款	10	項	5	目	4	担当	R5	文化財・世界遺産室	R6	文化財・世界遺産室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民等(児童・生徒も含め)															
	目的(どうしたいのか)	本市の多様で豊かな歴史遺産の価値、魅力やおもしろさを知っていただき郷土愛を育む。また、歴史遺産を通し想像力や感性も養う。															
	手段(事業内容)	児童、生徒や教員、ボランティアガイド等を対象にした出前授業や研修を開催する。また、生涯学習の観点から、現地見学や講演会等の開催やその支援に積極的に取り組む。															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施			特記事項								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費			0		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等			0		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	職員派遣等協力依頼件数			単位	件	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度					
指標の説明		講師派遣、博物館学実習や学校授業等の協力依頼件数					12	12	8								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	対象人数			単位	人	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	講座や授業を受講した人数					300	450	249								

基本事業名	歴史学習の充実と魅力発信		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民等					
基本事業コード	631-02-02			目的	郷土への誇りや愛着心を養うとともに、市外からの交流を通じた地域の活性化を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		総合基本計画 目標指標						
施策	3	歴史・文化								
施策の方向	1	歴史資産を活かしたまちづくり								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		11	都市	4	教育			17	実施手段	-

事務事業名		文化財の展示・公開事業				事務事業コード		631-02-02						
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	文化財・世界遺産室	R6	文化財・世界遺産室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	出土遺物や市内に点在する文化財、また文化財見学者										特記事項		
	目的(どうしたいのか)	本市の豊かな歴史的個性を体感してもらうために、本市内での発掘調査によって出土した遺物を展示・公開し、その充実を図る。また、市内に点在する文化財(遺跡や古墳、神社仏閣等)の理解や関心を深める。												
	手段(事業内容)	本市の特徴的な文化財の展示や解説を行う。また、文化財の説明案内板の設置、多言語化を含めた整備を進める。												
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度	実施の方向性		実施					
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる			
	決算額	事業費			999			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる			
		特定財源等			271			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる			
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	文化財調査等報告書の刊行種類			単位	種類	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	指標の説明	当該年度に刊行した文化財調査等の報告書の種類									4			
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	羽曳野市展示室来訪者数			単位	人	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度			
	指標の説明	羽曳野市内の古市古墳群から出土した埴輪を中心とした遺物を展示している施設の見学者数									1,190			

基本事業名	世界文化遺産の保存と活用		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	百舌鳥・古市古墳群					
基本事業コード	631-03-01			目的	世界文化遺産として適切に保存と活用を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	3	歴史・文化								
施策の方向	1	歴史資産を活かしたまちづくり								
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		11	都市	4	教育			17	実施手段	-

事務事業名		世界遺産連絡会議事務事業				事務事業コード		631-03-01											
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	1	項	5	目	1	0	担当	R5	文化財・世界遺産室	R6	文化財・世界遺産室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	①羽曳野市民・藤井寺市民 ②国内外からの来訪者 ③古市古墳群																	
	目的(どうしたいのか)	①古市古墳群の価値・魅力の発信と地元の誇りの醸成②来訪者の効率的・効果的な受入体制の整備③保存、活用																	
	手段(事業内容)	古市古墳群を紹介するリーフレット、ウォーキングマップなどを作成。ウォークイベントなどを実施し、魅力の発信と保存活用に取り組んでいる。もずふる応援隊の募集、運営を行っている。また、ユネスコへのモニタリングを共同で行っている。																	
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施		特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	473	335	418			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等						効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	同会議開催回数			単位	回		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		羽曳野市と藤井寺市にまたがって存在する古市古墳群について、情報発信をはじめさまざまな取り組みにかかる計画等について、両市で協議を行う。						1		1	1								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	もずふる応援隊の団体隊員数(羽曳野市受付分)			単位	団体		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	藤井寺市、羽曳野市内で活動する団体が発起人となり、世界文化遺産登録に向けた地元の機運醸成を図るため、設立された「もずふる応援隊」の団体隊員数(累積)							198	198	198								

基本事業名	世界文化遺産の保存と活用			基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	百舌鳥・古市古墳群				
基本事業コード	631-03-02				目的	世界文化遺産として適切に保存と活用を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画					総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち								
施策	3	歴史・文化								
施策の方向	1	歴史資産を活かしたまちづくり								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs				4	教育					
		11	都市					17	実施手段	-

事務事業名		世界遺産保存活用会議事務事業					事務事業コード		631-03-02									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	10	項	5	目	10	担当	R5	文化財・世界遺産室	R6	文化財・世界遺産室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	百舌鳥・古市古墳群																
	目的(どうしたいのか)	世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の保存・活用																
	手段(事業内容)	大阪府、堺市、藤井寺市と羽曳野市の4者にて、遺産影響評価やモニタリングの実施方法等について検討などを行っている。また、世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の魅力の発信に連携して取り組んでいる。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施			特記事項					
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	2,936	3,020		2,673	有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等					効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	同会議の開催回数			単位	回		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	本部会議及び幹事会を実施した件数							14	10	16							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	ウェブサイトアクセス数(セッション数)			単位	回		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	保存活用会議において作成しているウェブサイトのアクセス数							408,350	383,288	230,171							

基本事業名	機運醸成と来訪者対応の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民及び来訪者等				
基本事業コード	631-04-01	第6次羽曳野市総合基本計画		目的	古市古墳群への愛着や誇りの醸成を図るとともに、周辺環境と調和した整備を図る。				
施策目標	6			歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	3	歴史・文化	もずふる応援隊登録者数(累計)	人	500	2,040	3,500		
施策の方向	1	歴史資産を活かしたまちづくり	総合基本計画 目標指標						
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		11 都市	4 教育			17 実施手段	-		

事務事業名		「百舌鳥・古市古墳群」周知啓発活動事業					事務事業コード		631-04-01								
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	10	項	5	目	10	担当	R5	文化財・世界遺産室	R6	文化財・世界遺産室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民ほか															
	目的(どうしたいのか)	市民への世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の価値・魅力の普及啓発、保存への参加意欲の増進															
	手段(事業内容)	シンポジウムの開催、各種集まりでの講演、学校への副読本の配付や古墳学習への支援などの普及啓発の取り組みや、市のイベント等でのPR、応神外濠外堤花畑での摘み取りの会などの各種イベントの開催など、あらゆる機会を通じた啓発に努める。															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施											
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	3,471	4,303	3,156		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等	365	406			効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	講演会開催回数			単位	本	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
指標の説明	団体、町会などで世界遺産の話をした回数					10	22		16								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	世界遺産PR動画閲覧回数			単位	回	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明	羽曳野市公式YOUTUBEチャンネルにアップした動画の閲覧回数(H29~)					50,171		314,017	45,846								

基本事業名		機運醸成と来訪者対応の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民及び来訪者等				
基本事業コード	631-04-02		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	古市古墳群への愛着や誇りの醸成を図るとともに、周辺環境と調和した整備を図る。				
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち			指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	3	歴史・文化		総合基本計画 目標指標	もずふる応援隊登録者数(累計)	人	500	2,040	3,500	
施策の方向	1	歴史資産を活かしたまちづくり								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs				4	教育					
		11	都市					17	実施手段	-

事務事業名		来訪者受け入れ環境整備事業					事務事業コード		631-04-02									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	10	項	5	目	10	担当	R5	文化財・世界遺産室	R6	文化財・世界遺産室
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	羽曳野市民・国内外からの来訪者													特記事項		
		目的(どうしたいのか)	国内外からの来訪者を効果的・効率的に受け入れる。来訪者に価値や魅力を理解してもらう。															
		手段(事業内容)	・説明看板を中国語、韓国語等の多言語にも対応できるようにする。・歩行者や車での来訪者のため誘導看板を設置する。・トイレ使用やマップ配布など協力してくれる店舗にステッカーを掲示してもらい、来訪者に周知する。・峰塚公園管理棟など、既存施設の活用により、ガイダンス機能の強化を図る。															
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	B	概ね順調である		(R6年度)	実施の方向性		実施									
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	198	1,307	0		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等		499			効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	OSAKAFREEWI-FI認証数		単位	数	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
			指標の説明	峰塚公園管理棟内に設置したWi-Fiの認証数(H30.3~)							26,674	10,959	12,017					
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	古墳動画視聴数		単位	回	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	応神天皇陵古墳外濠外堤 花畑前に設置した説明看板に貼付しているQRコードの動画視聴回数							106	155	100						

基本事業名	機運醸成と来訪者対応の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民及び来訪者等				
基本事業コード	631-04-03			目的	古市古墳群への愛着や誇りの醸成を図るとともに、周辺環境と調和した整備を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		総合基本計画 目標指標	もずふる応援隊登録者数(累計)	人	500	2,040	3,500
施策	3	歴史・文化							
施策の方向	1	歴史資産を活かしたまちづくり							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
関連SDGs				4	教育				
		11	都市					17	実施手段
									-

事務事業名		古墳DEるる開催事業					事務事業コード		631-04-03											
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	1	0	項	5	目	1	0	担当	R5	文化財・世界遺産室	R6	文化財・世界遺産室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民ほか																		
	目的(どうしたいのか)	地域住民、特に今まで古墳や世界遺産に興味を持っていなかった方々に、古墳群の価値を知り、愛着をもっていただくきっかけづくり。																		
	手段(事業内容)	企画段階からもずふる応援隊員とともに取り組み、羽曳野市役所敷地を会場として実施した。四天王寺大学生によるパフォーマンス、古墳にまつわるグッズや食べ物の販売、庁舎屋上からの古墳眺望、古墳をめぐるクイズラリーや古代衣装などの体験、小学生の古墳学習の成果の展示などを実施、約1500人の参加があった。																		
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施			特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	327	887	904			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等		886	0			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	実行委員会参加者数			単位	人数		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	実行委員会に参加した人の数					20				20	20								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	イベント当日参加者数			単位	人数		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	イベント全体の参加者数					1,200				700	1,500							

基本事業名	歴史資産を活かしたまちづくり		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民					
基本事業コード	631-05-01			目的	魅力の発信と広域的な交流による地域の活性化を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	3	歴史・文化								
施策の方向	1	歴史資産を活かしたまちづくり								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs			4	教育				17	実施手段	-

事務事業名		竹内街道活性化事業				事務事業コード		631-05-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	2	項	1	目	5	担当	R5	魅力づくり推進課	R6	魅力づくり推進課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	竹内街道及びその周辺の資産等															
		目的(どうしたいのか)	魅力を再生・創造し、広く発信することにより、地域に対する愛着や誇りを醸成し、地域全体の活性化を促進する。															
		手段(事業内容)	本市単独での取組みの他、大阪府・大阪市・堺市・松原市・羽曳野市・太子町・奈良県・葛城市・大和高田市・橿原市・桜井市・明日香村からなる12の沿道自治体などで組織を形成し、府県の枠組みを越えて連携しながら、街道の活性化に向けた取組みを行う。															
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施			実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる 事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる 事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
自己評価	(単位：千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A										
	決算額	事業費	200	200	200		有効性	A										
		特定財源等					効率性	A										
自己評価	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	会議の開催回数		単位	回	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	実行委員会及び幹事会等の開催回数						6	6	7							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	実行委員会全体としての事業数		単位	事業	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	実行委員会にて計画されている関係自治体が連携して行っている事業数						6	4	7							

基本事業名		歴史資産を活かしたまちづくり		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	631-05-02		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	魅力の発信と広域的な交流による地域の活性化を図る。				
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	3	歴史・文化								
施策の方向	1	歴史資産を活かしたまちづくり								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		11 都市	4 教育				17 実施手段	-		

事務事業名		地方創生交流拠点整備事業				事務事業コード		631-05-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	7	項	1	目	3	担当	R5	魅力づくり推進課	R6	魅力づくり推進課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	旧浅野家住宅(旧オキナ酒造場)															
		目的(どうしたいのか)	家屋の歴史的な価値を活かしながら、新たな観光・交流の拠点として整備する。															
		手段(事業内容)	市で取得した旧浅野家住宅について、観光・交流の点としての整備・施設改修を実施する。															
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	C	やや遅れている	R6年度	実施の方向性	実施			特記事項								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費		9,812	27,272		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等					効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	用地・建物の取得率		単位	%	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	拠点となる浅野家住宅の取得率						-	-	100							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	拠点施設の整備状況		単位	%	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	拠点施設にかかる整備の進捗率						-	-	20							

基本事業名	文化・芸術の振興		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	632-01-01			目的	文化・伝統を尊重し、心豊かな生活を送ることができるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	3	歴史・文化							
施策の方向	2	文化・芸術の振興と仕組みづくり							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			4	教育					
		11	都市				17	実施手段	-

事務事業名		ギャラリーはびきの運営事務事業					事務事業コード		632-01-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	2	項	1	目	1	6	担当	R5	市民協働ふれあい課	R6	市民協働ふれあい課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	市民									特記事項						
		目的(どうしたいのか)	文化・芸術に親しみ、意識の高揚を図る。															
		手段(事業内容)	「ギャラリーはびきの」にて、年間5回、著名な現代工芸作家等の企画展や和島コレクション等の文化財資料の展示を実施していた。令和4年度のギャラリーの管理・使用は文化財であり、事業は実施していない。															
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	B	概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施									
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	C	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの必要があると考えられる									
	決算額	事業費					有効性	C	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの必要があると考えられる									
		特定財源等					効率性	C	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの必要があると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	年間の展示回数		単位	回	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	年間5回のうち、企画展を2回、文化財資料の展示を3回実施															
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	おしゃべりサロン参加人数		単位	人	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	おしゃべりサロン参加人数															

基本事業名	文化・芸術の振興		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	632-01-02			目的	文化・伝統を尊重し、心豊かな生活を送ることができるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時（総計）	R4年度 現状値（総計）	R7年度 目標（総計）
施策	3	歴史・文化							
施策の方向	2	文化・芸術の振興と仕組みづくり							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			4	教育					
		11 都市					17	実施手段	-

事務事業名		伝統芸能保存育成事業				事務事業コード		632-01-02											
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（任意のもの）		予算科目	会計	1	款	2	項	1	目	1	6	担当	R5	市民協働ふれあい課	R6	市民協働ふれあい課
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	伝統芸能を保存育成していく団体																	
	目的（どうしたいのか）	地域に密着した伝統芸能を後世に継承する。																	
	手段（事業内容）	伝統芸能を保存育成している2団体の活動資金の一部を助成する。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施		特記事項									
自己評価	(単位：千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	B	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる										
	決算額	事業費	60	60	36		有効性	B	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる										
		特定財源等					効率性	B	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる										
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	伝統芸能を保存育成している団体数			単位	団体	指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	1.羽曳野太鼓「翔」 2.羽曳野野々上河内音頭同好会								2	2	2							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	活動回数			単位	回	指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	1.羽曳野太鼓「翔」 6回 2.羽曳野野々上河内音頭同好会 0回								1	6	6							

基本事業名	自主的な文化活動への支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	632-02-01			目的	市民・地域間の文化的な交流を促進し、地域の活性化を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	3	歴史・文化		市民文化祭参加者数		人	1580	2,500	2,000
施策の方向	2	文化・芸術の振興と仕組みづくり							
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			4	教育					
		11	都市				17	実施手段	-

事務事業名		市民文化活動支援事業				事務事業コード		632-02-01				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	生涯学習課	R6	生涯学習課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	文化活動に取り組む団体										
	目的(どうしたいのか)	文化関係団体・サークルや地域の人材と連携して市民の自主的な文化・芸術活動を促進及び市民に文化・芸術活動の発表の場、鑑賞の場を提供することで、市民文化の振興を図る										
	手段(事業内容)	市文化連盟への補助金の交付、市民会館、コミュニティセンターの利用料減免等により各文化団体の日常活動の支援を行う。										
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施						

基本事業名	自主的な文化活動への支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	632-02-02			目的	市民・地域間の文化的な交流を促進し、地域の活性化を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		市民文化祭参加者数	人	1,580	2,500	2,000	
施策	3	歴史・文化							
施策の方向	2	文化・芸術の振興と仕組みづくり							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs			4	教育					
		11	都市				17	実施手段	-

事務事業名		市民文化祭開催事業				事務事業コード		632-02-02	
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民							
	目的(どうしたいのか)	市民に文化・芸術活動の発表の場、鑑賞の場を提供することで、市民文化の振興を図る。							
	手段(事業内容)	文化関係団体、社会教育関係団体により市民文化祭実行委員会を組織し、市民文化祭を開催する。							
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施			
								特記事項	
								令和3年度末で、実行委員会が解散したことに伴い、令和4年度より市主催事業として実施した。実施にあたり、既存の文化公演実施業務開催委託事業に統合する形にて開催した。令和7年度からは指定管理業務委託として運営する。	

基本事業名		平和意識の高揚		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	641-01-01		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	平和であることの尊さを認識し、共有する。				
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	4	平和意識・人権尊重		平和展への参加者数		人	1,000	400	1,200	
施策の方向	1	平和意識の高揚	○							
まちづくりの戦略	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり									
	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり									
	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs		1 貧困	4 教育	5 ジェンダー	16 平和		17 実施手段	-		
	10 不平等									

事務事業名		平和意識の普及啓発事業				事務事業コード		641-01-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	1	款	2	項	1	目	1	6	担当	R5	人権推進課	R6	人権推進課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	市民															
		目的(どうしたいのか)	市民に平和の尊さ、戦争の悲惨さを訴え伝えていくことにより、平和意識の高揚を図る。															
		手段(事業内容)	市民の平和意識高揚のため、『羽曳野市平和展&人権展』、『平和ゲートボール大会』、『平和パネル展』等を実施。また、日本非核宣言自治体協議会及び平和首長会議を通じ、加盟団体と連携・協力した事業の実施。															
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施			特記事項								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	103	200	132		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	0	0	0		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)		指標名	平和事業の実施回数		単位	回	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	1年間で実施した主な平和事業の回数						2	3	3							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		指標名	平和事業への参加人数		単位	人	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	平和の尊さについて考える機会につながった人数						470	640	640							

基本事業名	人権擁護に関する施策の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	642-01-03			目的	一人ひとりの基本的人権が尊重される社会を目指す。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		総合基本計画 目標指標					
施策	4	平和意識・人権尊重							
施策の方向	2	人権擁護に関する施策の充実							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困		4	教育	5	ジェンダー		
	10	不平等							
						16	平和	17	実施手段
									-

事務事業名		人権施策基本計画進行管理事務事業					事務事業コード		642-01-03										
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	7	担当	R5	人権推進課	R6	人権推進課	
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市、市民、事業者、教育関係者																	
	目的(どうしたいのか)	人権施策基本方針及び基本計画に基づき、人権施策を総合的かつ計画的に推進する。																	
	手段(事業内容)	施策担当課へ対象となる施策に関する事業の状況を調査、ヒアリングを行い、推進状況を把握することで計画の進行管理を行い、人権施策推進本部、幹事会、審議会へ報告を行う。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項							
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	143	68		68	有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	0	0		0	効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	「施策の内容と方向性」に基づいた施策数			単位	指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	人権施策基本計画において設定された「施策の内容と方向性」の施策数							183	183	183								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	「施策の内容と方向性」に基づいた施策の推進状況			単位	指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	「施策の内容と方向性」に基づき実行されている施策の件数							336	336	340								

基本事業名	人権擁護に関する施策の充実			基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	642-01-04				目的	一人ひとりの基本的人権が尊重される社会を目指す。				
第6次羽曳野市総合基本計画					総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち								
施策	4	平和意識・人権尊重								
施策の方向	2	人権擁護に関する施策の充実								
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs	1	貧困		4	教育	5	ジェンダー			
	10	不平等						16	平和	
								17	実施手段	
									-	

事務事業名		犯罪被害者支援事業					事務事業コード		642-01-04										
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	7	担当	R5	人権推進課	R6	人権推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民、犯罪被害者等																	
	目的(どうしたいのか)	犯罪被害者等が受けた被害の軽減及び回復を図るとともに、市民が安心して暮らすことができる地域社会の実現を目指す。																	
	手段(事業内容)	積極的に研修等に参加し、犯罪被害者等の現状や支援の必要性を理解し、職員の相談業務のスキル向上を図るとともに、弁護士会や民間支援団体など関係機関との連携及び庁内における相談体制の充実に取り組む。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度		実施の方向性			実施							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度			令和4年度			令和5年度			個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる			
	決算額	事業費	-			-			-				有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる			
		特定財源等											効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる			
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	研修参加回数			単位	回			指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	犯罪被害者支援に関する研修参加回数						-		-	-							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	相談件数			単位	回			指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	犯罪被害者等に関する相談件数						-		-	-								

基本事業名		人権擁護・地域交流の促進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	642-02-01		目的		人権啓発の推進とともに、地域福祉の向上を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画					指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		総合基本計画 目標指標						
施策	4	平和意識・人権尊重								
施策の方向	2	人権擁護に関する施策の充実								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs	1	貧困		4	教育	5	ジェンダー			
	10	不平等						16	平和	
								17	実施手段	
									-	

事務事業名		総合相談事業(人権文化センター)					事務事業コード		642-02-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	6	担当	R5	人権文化センター	R6	人権文化センター
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市内在住・在勤																	
	目的(どうしたいのか)	生活上のさまざまな課題に対して専門の相談員を常任し、問題解決を図る																	
	手段(事業内容)	相談ができる常設窓口の開設																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度		実施の方向性			実施							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	7,287		7,165		7,376			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる						
		特定財源等	4,782		4,993		5,928			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	相談件数			単位	件		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
		指標の説明	1年間の相談件数							986		1,095		1,014					
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	相談件数			単位	件		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
指標の説明		1年間の相談件数								986		1,095		1,014					

基本事業名	人権擁護・地域交流の促進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	642-02-02			目的	人権啓発の推進とともに、地域福祉の向上を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		総合基本計画 目標指標					
施策	4	平和意識・人権尊重							
施策の方向	2	人権擁護に関する施策の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困		4	教育	5	ジェンダー		
	10	不平等						16 平和 17 実施手段 -	

事務事業名		地域交流促進事業					事務事業コード		642-02-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	6	担当	R5	人権文化センター	R6	人権文化センター
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市内在住・在勤																	
	目的(どうしたいのか)	地域間の隔たりを無くし、人と人が各種の講習講座を通じて、ふれあい、認め合い、相互に協力し合うことにより、人権意識を啓発し、人権尊重の重要性に対する市民の理解を深める。																	
	手段(事業内容)	各種講習講座の開催																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度		実施の方向性			実施							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	86		154		154			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる						
		特定財源等	9		21		21			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	講習講座募集人数			単位	人		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
指標の説明	1年間で募集した人数							9		24		48							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	講習講座申込者数			単位	人		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度						
指標の説明	1年間で申込された人数								9		21		35						

基本事業名	人権擁護・地域交流の促進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	642-02-03			目的	人権啓発の推進とともに、地域福祉の向上を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		総合基本計画 目標指標					
施策	4	平和意識・人権尊重							
施策の方向	2	人権擁護に関する施策の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困		4	教育	5	ジェンダー		
	10	不平等						16 平和 17 実施手段 -	

事務事業名		人権文化センター管理事務事業					事務事業コード		642-02-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	6	担当	R5	人権文化センター	R6	人権文化センター
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	自立を必要とする住民																
	目的(どうしたいのか)	人権啓発の推進及び地域福祉の向上を図るため①人権啓発及び人権文化に係る調査研究。②市民の自主的活動の促進。③地域福祉の支援。等を実施する。																
	手段(事業内容)	人権文化センターを安全かつ適正に維持管理する。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施		特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	決算額	事業費	4,673		5,289		4,713			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる					
		特定財源等	6,703		6,702		6,877			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる					
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	人権文化センター貸館業務				単位	件		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度			
指標の説明	1年間に使用許可した件数								104		120		157					
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	人権文化センター貸館業務				単位	件		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度				
指標の説明	1年間の館使用件数									104		115		150				

基本事業名	人権擁護・地域交流の促進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	642-02-04			目的	人権啓発の推進とともに、地域福祉の向上を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		総合基本計画 目標指標					
施策	4	平和意識・人権尊重							
施策の方向	2	人権擁護に関する施策の充実							
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困		4	教育	5	ジェンダー		
	10	不平等						16 平和 17 実施手段 -	

事務事業名		人権文化センター新築移転事業				事務事業コード		642-02-04									
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	6	担当	R5	人権文化センター	R6	人権文化センター
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市立人権文化センター															
	目的(どうしたいのか)	建物の老朽化により、現人権文化センターを取り壊し、別の地に新人権文化センターを新築する。															
	手段(事業内容)	新築															
特記事項																	
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施											

基本事業名	人権教育・人権啓発の推進			基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民						
基本事業コード	643-01-01				目的	人権意識の高揚を図る。						
第6次羽曳野市総合基本計画					総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		人権啓発事業への参加者数		人	400	165	600			
施策	4	平和意識・人権尊重										
施策の方向	3	人権教育・人権啓発の推進										
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり										
関連SDGs	1	貧困		4	教育	5	ジェンダー					
	10	不平等						16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		人権啓発推進事業					事務事業コード		643-01-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	7	担当	R5	人権推進課	R6	人権推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民																
	目的(どうしたいのか)	人権に関する知識を習得したり、偏見や差別に気づく感性を身につけるなど、市民の人権意識の高揚を目的とする。																
	手段(事業内容)	啓発物品及び啓発パンフレットを企画作成し、市主催イベント等で配布したり、また、市民向け人権セミナーを実施。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度	実施の方向性		実施					特記事項				
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	319	333	330		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等	159	330	330		効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	啓発物品の配布数			単位	個		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	啓発物品を配布した数							2,000	2,000	2,000							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	人権セミナーに参加人数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	人権問題についての関心が深まった人の数							600	66	53							

基本事業名	個人情報保護の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民							
基本事業コード	644-01-01			目的	個人の権利利益の保護を図り、人権侵害を防止する。							
第6次羽曳野市総合基本計画												
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策	4	平和意識・人権尊重										
施策の方向	4	個人情報保護の推進										
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり										
関連SDGs	1	貧困		4	教育	5	ジェンダー					
	10	不平等						16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		インターネットモニタリング事業					事務事業コード		644-01-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	7	担当	R5	人権推進課	R6	人権推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	インターネット掲示板等																	
	目的(どうしたいのか)	インターネット上の人権侵害について、モニタリング(監視)を行うことにより、差別行為の早期発見と拡散防止を行い、行為者に対する抑止効果を図るとともに、インターネットを利用される全ての方に人権に対する正しい理解を促す。																	
	手段(事業内容)	差別書き込み等が多く見受けられるウェブサイトやインターネット掲示板等を中心に、検索機能等によりモニタリング(監視)を行い、本文の内容から対象となる書き込みを検索する。それにより、削除等の対象となる書き込み等を発見した場合は、サイト運営会社への削除要請を行うほか、必要に応じて関係部署や関係団体と連携を図り、適切な処理を行う。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	C	やや遅れている			R6年度	実施の方向性		実施					特記事項					
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	0	0		0	有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	0	0		0	効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	削除依頼件数(差別書き込み件数)			単位	件		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	サイト運営管理者に対して行った削除依頼の件数						3	4	5									
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	削除依頼に対する削除件数			単位	件		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度					
	指標の説明	サイト運営管理者に対して行った削除依頼に対し、サイト運営管理者が対応(削除)した件数						1	0	1									

基本事業名	男女共同参画に向けた啓発の推進と相談体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民					
基本事業コード	651-01-01			目的	性別にかかわらず、一人ひとりの個性が尊重される社会の実現を目指す。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	5	男女共同参画								
施策の方向	1	男女共同参画を支える社会づくり								
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs			4	教育	5	ジェンダー			8	経済成長と雇用
		10	不平等			16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		男女共同参画啓発活動推進事業						事務事業コード		651-01-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	7	担当	R5	人権推進課	R6	人権推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市、市民、事業者、教育関係者																	
	目的(どうしたいのか)	広報、啓発及び男女共生セミナーの開催などにより、男女共同参画に関する理解を深める。																	
	手段(事業内容)	男女共同参画週間や「女性に対する暴力をなくす運動」期間等において、市広報紙への掲載やポスター、のぼり、懸垂幕の掲示などにより周知を行った。また、男女共同参画に関するテーマに基づき、市民参加型の男女共生セミナー(参加費、教材費の受益者負担あり)を実施し、作成した啓発冊子や啓発物品を配布するなど、男女共同参画に関する情報提供や啓発を行う。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度		実施の方向性			実施				特記事項			
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	160		242		218			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる						
		特定財源等	8		11		11			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
自己評価	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	男女共同参画に関する啓発回数				単位	回		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度				
		指標の説明	男女共同参画に関する情報に関して広く市民に啓発(市広報・懸垂幕・のぼり・ポスターの掲示・セミナー開催・物品冊子配布など)								15		21		18				
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	男女共同参画に関する啓発機会				単位	部		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度				
		指標の説明	啓発物品、冊子の配布数								2,000		1,600		1,850				

基本事業名	男女共同参画に向けた啓発の推進と相談体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民						
基本事業コード	651-01-02	第6次羽曳野市総合基本計画		目的	性別にかかわらず、一人ひとりの個性が尊重される社会の実現を目指す。						
施策目標	6			歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策	5		男女共同参画								
施策の方向	1	男女共同参画を支える社会づくり									
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり ○ (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり ○ (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs			4	教育	5	ジェンダー		8	経済成長と雇用		
	10	不平等					16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		女性相談事業					事務事業コード		651-01-02									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	7	担当	R5	人権推進課	R6	人権推進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民																
	目的(どうしたいのか)	性別等によるあらゆる差別的取扱いや配偶者等からの暴力など、女性が抱えるさまざまな悩みに対して適切な助言を行い、女性自らが悩みを解決し主体的な生き方を選択できるよう支援する。																
	手段(事業内容)	定例相談、特設相談、相談支援員による相談 職員による相談(相談員や時期・曜日によって相談名を区別しているが、どの相談業務も内容は上記記載の【目的】に記載した支援を相談という形で実施している																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施			特記事項					
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる							
	決算額	事業費	380	375	379			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる							
		特定財源等						効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる							
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	女性相談予定件数			単位	件		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度				
指標の説明		広報等で事前に周知している女性相談件数(定例相談と特設相談の合算)					126	120				120						
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	女性相談対応件数			単位	件		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度					
	指標の説明	事前に周知した相談日に実施したコマ数と緊急相談に応じた件数の合算					117				122	124						

基本事業名	男女共同参画に向けた啓発の推進と相談体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民								
基本事業コード	651-01-03			目的	性別にかかわらず、一人ひとりの個性が尊重される社会の実現を目指す。								
第6次羽曳野市総合基本計画			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち											
施策	5	男女共同参画											
施策の方向	1	男女共同参画を支える社会づくり											
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり ○ (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり ○ (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	4	教育	5	ジェンダー	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		人権・男女共同参画フォーラム(男女共同参画)開催事業					事務事業コード		651-01-03										
継続・新規	隔年または不定期	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	2	項	1	目	7	担当	R5	人権推進課	R6	人権推進課	
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民																	
	目的(どうしたいのか)	市民が男女共同参画及び人権について考える機会を提供し、市民の意識の高揚を図るため実施する。																	
	手段(事業内容)	有識者による男女共同参画及び人権に関する講演会を人権啓発推進協議会と共催で実施した。※H30は人権をテーマにイベントが開催																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施					特記事項						
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる											
	決算額	事業費	348	418		534	有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる										
		特定財源等					効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる										
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	フォーラムへの参加可能人数			単位	指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	市民が男女共同参画及び人権について考える機会の提供人数				400			400	400									
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	フォーラムへの参加可能人数			単位	指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	フォーラムへの参加人数				105			165	252									

基本事業名	男女共同参画社会実現のための意識改革		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民					
基本事業コード	653-01-02			目的	男女共同参画を総合的・計画的に促進する。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	総合基本計画 目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	5	男女共同参画		「男性は仕事、女性は家庭」という考え方に同感しない人の割合		%	57.5	未集計	80	
施策の方向	3	男女共同参画社会実現のための意識改革								
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり ○ (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs			4	教育	5	ジェンダー		8	経済成長と雇用	
	10	不平等					16	平和	17	実施手段
										-

事務事業名		男女共同参画推進プラン進行管理事務事業					事務事業コード		653-01-02									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	2	項	1	目	7	担当	R5	人権推進課	R6	人権推進課
事務事業の概要		対象(誰を・何を)	市、市民、事業者、教育関係者															
		目的(どうしたいのか)	男女共同参画推進プランに基づき、男女共同参画施策を総合的かつ計画的に推進する。															
		手段(事業内容)	施策担当課へ対象となる施策に関する事業の状況を調査、ヒアリングを行い、推進状況を把握することでプランの進行管理を行い、男女共同参画推進本部、幹事会、審議会へ報告を行った。															
総計に基づく事業の進捗状況		(R5年度)	B	概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位：千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	0	68	82		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等					効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	「施策の内容と方向性」に基づいた施策数			単位	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度									
	指標の説明	プランにおいて設定された「施策の内容と方向性」の施策数					135	135	135									
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	「施策の内容と方向性」に基づいた施策の推進状況			単位	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度									
	指標の説明	「施策の内容と方向性」に基づき実行されている施策の件数					132	132	134									